

第2回都市間高速道路料金割引検討会での主な意見

○ 料金割引全般に係る主な意見

新たな料金割引の内容としては今回の会社案が良い。なお、料金施策に残された課題があることを認識した上で、今後の継続的な検討を期待する。

- ・今後、大規模更新やシームレスな料金導入に向け、割引だけではなく割増の必要性を滲み出すことも大切。
- ・休日割引は、繁忙期(GW、お盆、年末年始)も適用となっているが他の交通モードでは繁忙期は割増が一般的。
- ・交通安全の視点(渋滞が増えると事故も増加)から、交通需要管理のための料金施策が必要。
- ・構造物の劣化に大きな影響を及ぼす過積載車の問題に対する料金施策の検討が必要。

第2回都市間高速道路料金割引検討会での主な意見

○ 料金割引全般に係る主な意見

料金割引の導入目的の捉え方は、国と民間会社NEXCOの立場によって異なるはずであり、対外的にも理解しやすいように整理することが大切。

- ・例えば、大口や多頻度の利用者を優遇するのは民間企業として一般的であるが、一般道の渋滞緩和はNEXCOにとってはCSR的な施策と整理するなど。

今回の料金割引(案)とは別に民間会社NEXCOとして企画割引には工夫を凝らして積極的に取組んで欲しい。

- ・例えば、広報戦略の一環としての企画割引や地域とタイアップした企画割引。